

# 11月 子どもたちの様子



11月1日から7日まで「地域が育む「かごしまの教育」県民週間」でした。

その中で、1日にふれあい参観デーを行いました。グラウンドゴルフをしたり、もちつきをしたり、地域の方々とともに楽しい時間を過ごしました。

朝早くから準備に携わった地域の方々、保護者の方々、本当にありがとうございました。

13日に公益社団法人北薩法人会女性部会の方々から学校へぞうきんの贈呈が行われました。

今回いただいたぞうきんを使って、学校中をピカピカに掃除したいと思います。女性部会の皆様、本当にありがとうございました。大切に使います。

17日に学習発表会を行いました。大正琴を披露して下さった「つくし会」の方々をはじめ、たくさんの保護者・地域の方々が来校され、心から感謝申し上げます。

今年度は、上学年(4・5・6年生)と下学年(2・3年生)に分かれての発表となりましたが、子どもたち一人一人の個性が発揮されたとてもよい発表になりました。



25日に持久走大会を行いました。この日のために、毎朝体力づくりで校庭を走った子どもたち。その力を存分に発揮できる大会になりました。

また、保護者・地域の方々の応援もあり、いつも以上の成績を収めました。保護者・地域の方々の応援は、やはり子どもたちの力を引き出すのだなと改めて感じることでした。

28日に鶴翔高校の松下先生が来られ、子どもたちと一緒に活動をしました。

一緒にプレーしながら卓球の楽しさを教えてもらったり、鶴翔高校で作られている加工食品について分かりやすく教えてもらったりしました。普段、聞くことができない内容ということもあり、子どもたちも目を輝かせていました。

松下先生、本当にありがとうございました。

29日に阿久根市小中高等学校合同音楽会に参加しました。

今年度の発表では、田代のよさを曲にのせ、ソロで歌うというオリジナル曲や大正琴を披露しました。

風テラスの大舞台上、堂々と歌った子どもたちの姿は、聴く人の心にしっかり残ったと思います。